



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 前島 岳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 川上 展生 TEL 03-5822-3211
定時株主総会開催日 2026年3月27日 配当支払開始日 2026年3月11日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	26,025	18.1	3,919	78.4	3,924	83.8	3,123	137.9
2024年12月期	22,041	3.8	2,196	48.2	2,135	40.8	1,313	35.9

(注) 包括利益 2025年12月期 3,313百万円 (73.8%) 2024年12月期 1,906百万円 (46.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	170.41	169.98	12.7	10.5	15.1
2024年12月期	71.67	71.51	5.7	6.2	10.0

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 一百万円 2024年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	38,995	25,688	65.9	1,401.18
2024年12月期	35,891	23,358	65.1	1,274.76

(参考) 自己資本 2025年12月期 25,688百万円 2024年12月期 23,358百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	5,219	△193	△2,332	7,868
2024年12月期	2,845	△3,365	1,435	5,105

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	27.00	—	27.00	54.00	989	75.3	4.3
2025年12月期	—	27.00	—	42.00	69.00	1,264	40.5	5.2
2026年12月期(予想)	—	29.00	—	33.00	62.00		40.6	

(注) 2025年12月期期末配当金の内訳 普通配当 32円00銭 特別配当 10円00銭

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	7.4	1,700	△11.4	1,700	△14.4	1,150	△13.3	62.73
通期	28,000	7.6	4,000	2.1	4,000	1.9	2,800	△10.3	152.73

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P11「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年12月期	21,360,000株	2024年12月期	21,360,000株
2025年12月期	3,026,910株	2024年12月期	3,035,786株
2025年12月期	18,327,782株	2024年12月期	18,322,298株

(参考) 個別業績の概要

2025年12月期の個別業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	12,126	13.1	561	44.4	1,666	74.0	1,903	159.1
2024年12月期	10,724	1.0	388	3.2	957	△36.2	734	△45.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	103.84	103.58
2024年12月期	40.09	40.00

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	28,779	18,337	63.7	1,000.24
2024年12月期	28,652	17,399	60.7	949.52

(参考) 自己資本 2025年12月期 18,337百万円 2024年12月期 17,399百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

利益率の高い真空機器の案件があったこと、子会社からの受取配当金、固定資産の売却益により増収増益となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で後日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記事項)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善等が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、物価動向や米国の通商政策をめぐる動向等の景気を下押しするリスクに留意する必要がある、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、継手事業において前年度に引き続き海外市場が好調であったこと、国内市場では利益率の高い真空機器の案件があったこと、防災・工事事業において北海道の先端半導体工場案件の関連事業が好調を維持し、売上が大幅に増加したこと等により、その他以外の全ての事業セグメントにおいて増収増益となりました。さらに、当社の大阪営業所移転に伴う、旧同営業所の土地・建物の売却益（特別利益）655百万円を計上いたしました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の経営成績は、売上高26,025百万円（前期比18.1%増）、営業利益3,919百万円（前期比78.4%増）、経常利益3,924百万円（前期比83.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,123百万円（前期比137.9%増）となりました。

各セグメントの経営成績については、以下のとおりであります。

（継手事業）

前年度に引き続き海外市場が好調であったことに加え、国内市場では利益率の高い真空機器の案件があったこと等により、増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は15,125百万円（前期比14.0%増）、セグメント利益は2,830百万円（前期比36.0%増）となりました。

（防災・工事事業）

主に北海道の先端半導体工場案件の関連事業が好調を維持し、売上が大幅に増加したこと等により、大幅な増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は6,799百万円（前期比34.8%増）、セグメント利益は1,512百万円（前期比137.0%増）となりました。

（自動車・ロボット事業）

前年度影響の大きかった大口顧客の在庫調整がひと段落したこと等により売上が増加、増収増益となり、当事業は黒字回復いたしました。

その結果、当事業の売上高は2,092百万円（前期比12.8%増）、セグメント利益は97百万円（前期は52百万円のセグメント損失）となりました。

（介護事業）

福祉用具販売およびレンタルの売上が増加、販管費は増加したものの福祉用具レンタル用資産の減価償却が進んだことによる原価削減等により、増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は1,906百万円（前期比7.2%増）、セグメント利益は126百万円（前期比19.3%増）となりました。

（その他）

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は101百万円（前期比0.0%減）、セグメント利益は42百万円（前期比18.6%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産については、主に現金及び預金2,763百万円の増加、電子記録債権を含む売上債権658百万円の増加、仕掛品262百万円の増加、未収消費税を含むその他流動資産450百万円の減少、有形固定資産合計196百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して3,103百万円増加し、38,995百万円となりました。

負債については、買掛金647百万円の増加、短期借入金1,000百万円の減少、1年内返済予定の長期借入金168百万円の増加、未払法人税等557百万円の増加、未払消費税等を含むその他流動負債814百万円の増加、長期借入金512百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して774百万円増加し、13,307百万円となりました。

純資産については、主に親会社株主に帰属する当期純利益3,123百万円、配当支払い989百万円による利益剰余金2,133百万円の増加、為替換算調整勘定125百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して2,329百万円増加し、25,688百万円となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2,763百万円増加し、7,868百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、5,219百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益4,555百万円、減価償却費1,144百万円により資金が増加したものの、法人税等の支払額708百万円により資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、193百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,010百万円により資金が減少したものの有形固定資産の売却による収入897百万円により資金が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2,332百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入500百万円により資金が増加したものの、短期借入金の純増減額1,000百万円、長期借入金の返済による支出844百万円、配当金の支払額989百万円により資金が減少したことによるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本経済は緩やかな回復が継続することが期待されるものの、物価動向や米国の通商政策等のリスクに注意する必要があると考えております。

このような中で当社グループは、引き続き製造部門では原価低減、技術部門では技術力の向上および新製品の開発、営業部門では海外市場を含む営業力の強化に取り組み、利益面を重視した事業展開を行ってまいります。2026年度は、2025年度に計上した大きな特別利益を見込んでいないこと等により、経常利益までは増収増益であるものの、当期純利益は減益の見込みとなりました。

これらの状況をふまえ、次期の連結業績見通しといたしましては、売上高28,000百万円、営業利益4,000百万円、経常利益4,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,800百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,105,300	7,868,669
受取手形、売掛金及び契約資産	3,767,244	4,146,781
電子記録債権	1,819,371	2,097,928
リース投資資産	643,659	585,741
商品及び製品	1,144,186	1,120,411
仕掛品	520,982	783,668
未成工事支出金	136,694	209,580
原材料及び貯蔵品	2,689,247	2,870,037
その他	677,666	227,063
貸倒引当金	△19,906	△19,912
流動資産合計	16,484,447	19,889,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,126,346	17,217,760
減価償却累計額	△7,112,181	△7,560,317
建物及び構築物（純額）	10,014,164	9,657,443
機械装置及び運搬具	7,275,142	7,875,641
減価償却累計額	△5,995,758	△6,069,084
機械装置及び運搬具（純額）	1,279,383	1,806,557
土地	6,117,790	5,913,423
建設仮勘定	362,727	188,222
その他	1,734,569	1,777,346
減価償却累計額	△1,498,867	△1,529,447
その他（純額）	235,702	247,898
有形固定資産合計	18,009,769	17,813,545
無形固定資産		
のれん	115,524	64,180
その他	325,837	249,155
無形固定資産合計	441,362	313,335
投資その他の資産		
投資有価証券	431,274	533,534
繰延税金資産	349,431	275,881
その他	174,935	168,756
投資その他の資産合計	955,641	978,172
固定資産合計	19,406,773	19,105,053
資産合計	35,891,221	38,995,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,602,080	2,249,216
短期借入金	2,200,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	704,904	872,904
未払法人税等	301,055	858,081
未成工事受入金	229,253	254,206
工事損失引当金	14,629	1,095
その他	1,232,740	2,047,499
流動負債合計	6,284,663	7,483,004
固定負債		
長期借入金	5,117,939	4,605,035
繰延税金負債	133,041	294,371
役員退職慰労引当金	15,691	15,691
退職給付に係る負債	299,475	287,370
資産除去債務	22,080	22,080
その他	659,354	599,453
固定負債合計	6,247,581	5,824,002
負債合計	12,532,244	13,307,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	499,412	502,217
利益剰余金	20,980,141	23,113,653
自己株式	△925,483	△922,815
株主資本合計	21,554,070	23,693,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,089	193,259
為替換算調整勘定	1,675,816	1,801,702
その他の包括利益累計額合計	1,804,905	1,994,961
純資産合計	23,358,976	25,688,017
負債純資産合計	35,891,221	38,995,023

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	22,041,238	26,025,002
売上原価	15,388,336	17,129,196
売上総利益	6,652,902	8,895,805
販売費及び一般管理費	4,456,281	4,976,412
営業利益	2,196,620	3,919,392
営業外収益		
受取利息	22,689	21,894
受取配当金	12,317	14,865
仕入割引	16,069	14,090
受取保険金	—	14,696
受取賃貸料	9,056	13,867
作業くず売却益	18,451	23,511
その他	21,274	18,756
営業外収益合計	99,859	121,683
営業外費用		
支払利息	65,850	76,954
為替差損	69,845	10,644
売上債権売却損	22,408	19,375
その他	3,251	9,927
営業外費用合計	161,355	116,901
経常利益	2,135,123	3,924,174
特別利益		
固定資産売却益	—	657,648
特別利益合計	—	657,648
特別損失		
固定資産売却損	—	13,486
固定資産除却損	10,431	12,775
減損損失	149,192	—
特別損失合計	159,623	26,261
税金等調整前当期純利益	1,975,499	4,555,561
法人税、住民税及び事業税	609,013	1,229,591
法人税等調整額	53,399	202,785
法人税等合計	662,413	1,432,377
当期純利益	1,313,086	3,123,183
親会社株主に帰属する当期純利益	1,313,086	3,123,183

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	1,313,086	3,123,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,156	64,170
為替換算調整勘定	546,777	125,885
その他の包括利益合計	592,933	190,055
包括利益	1,906,020	3,313,239
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,906,020	3,313,239

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	498,435	20,656,450	△926,376	21,228,509
当期変動額					
剰余金の配当			△989,395		△989,395
親会社株主に帰属する当期純利益			1,313,086		1,313,086
新株予約権の行使		977		944	1,922
自己株式の取得				△52	△52
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	977	323,691	892	325,560
当期末残高	1,000,000	499,412	20,980,141	△925,483	21,554,070

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	82,933	1,129,039	1,211,972	22,440,482
当期変動額				
剰余金の配当				△989,395
親会社株主に帰属する当期純利益				1,313,086
新株予約権の行使				1,922
自己株式の取得				△52
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	46,156	546,777	592,933	592,933
当期変動額合計	46,156	546,777	592,933	918,494
当期末残高	129,089	1,675,816	1,804,905	23,358,976

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	499,412	20,980,141	△925,483	21,554,070
当期変動額					
剰余金の配当			△989,672		△989,672
親会社株主に帰属する当期純利益			3,123,183		3,123,183
新株予約権の行使		2,804		2,713	5,518
自己株式の取得				△44	△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	2,804	2,133,511	2,668	2,138,985
当期末残高	1,000,000	502,217	23,113,653	△922,815	23,693,055

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	129,089	1,675,816	1,804,905	23,358,976
当期変動額				
剰余金の配当				△989,672
親会社株主に帰属する当期純利益				3,123,183
新株予約権の行使				5,518
自己株式の取得				△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	64,170	125,885	190,055	190,055
当期変動額合計	64,170	125,885	190,055	2,329,041
当期末残高	193,259	1,801,702	1,994,961	25,688,017

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,975,499	4,555,561
減価償却費	910,612	1,144,885
減損損失	149,192	—
のれん償却額	57,298	51,344
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,814	△584
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	10,442	△13,534
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22,804	△12,104
受取利息及び受取配当金	△35,007	△36,760
支払利息	65,850	76,954
為替差損益 (△は益)	12,078	12,535
固定資産除売却損益 (△は益)	9,813	△631,387
売上債権の増減額 (△は増加)	△87,410	△599,563
棚卸資産の増減額 (△は増加)	247,107	△443,342
仕入債務の増減額 (△は減少)	156,233	546,837
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△5,437	24,953
その他	△258,323	1,291,558
小計	3,228,940	5,967,352
利息及び配当金の受取額	35,007	36,760
利息の支払額	△65,755	△76,906
法人税等の支払額	△352,554	△708,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,845,638	5,219,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,314,592	△1,010,074
有形固定資産の売却による収入	617	897,086
無形固定資産の取得による支出	△42,805	△36,908
投資有価証券の取得による支出	△2,444	△2,688
その他	△6,298	△41,163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,365,524	△193,748
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,900,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	1,194,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△669,545	△844,904
リース債務の返済による支出	△1,734	△3,384
配当金の支払額	△989,395	△989,672
自己株式の取得による支出	△52	△44
ストックオプションの行使による収入	1,922	5,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,435,194	△2,332,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	167,800	70,585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,083,109	2,763,369
現金及び現金同等物の期首残高	4,022,190	5,105,300
現金及び現金同等物の期末残高	5,105,300	7,868,669

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性を基に「継手事業」、「防災・工事事業」「自動車・ロボット事業」、「介護事業」の4つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントの主な製品及びサービスは以下のとおりです。

継手事業	ステンレス製フレキシブルホースの製造及び販売 ペローズ型伸縮管継手の製造及び販売 半導体関連装置部品の製造及び販売 貯水機能付給水管装置の製造及び販売
防災・工事事業	消防設備工事、加工管製造及び販売 鋳鉄管の切断機の製造及び販売
自動車・ロボット事業	輸送機器部品及び産業機器等部品の製造及び販売
介護事業	福祉用具のレンタル及び販売 介護用住宅改修

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	継手事業	防災・工事 事業	自動車・ロ ボット事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,263,841	5,042,346	1,855,000	1,778,640	21,939,828	101,410	22,041,238	-	22,041,238
セグメント間の内部売上高又は振替高	73,639	171,295	5,344	-	250,279	24,882	275,161	△275,161	-
計	13,337,480	5,213,641	1,860,344	1,778,640	22,190,107	126,292	22,316,400	△275,161	22,041,238
セグメント利益又は損失（△）	2,082,268	638,107	△52,507	105,771	2,773,639	35,938	2,809,577	△612,957	2,196,620
セグメント資産	21,484,339	3,947,629	2,563,299	1,307,145	29,302,413	1,142,037	30,444,451	5,446,769	35,891,221
その他の項目									
減価償却費	496,132	26,487	123,147	123,608	769,375	-	769,375	141,237	910,612
のれんの償却額	-	51,344	-	5,954	57,298	-	57,298	-	57,298
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,331,478	482,972	23,925	68,357	2,906,733	-	2,906,733	282,490	3,189,224

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失（△）の調整額△612,957千円は、セグメント間取引消去△3,080千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△609,876千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額5,446,769千円は、セグメント間取引消去△1,077,950千円、各報告セグメントに配分していない全社資産6,524,720千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- (3) その他の項目の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	継手事業	防災・工事 事業	自動車・ロ ボット事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,125,913	6,799,116	2,092,291	1,906,300	25,923,622	101,380	26,025,002	-	26,025,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	303,114	215,942	2,437	-	521,494	61,644	583,139	△583,139	-
計	15,429,028	7,015,059	2,094,729	1,906,300	26,445,117	163,025	26,608,142	△583,139	26,025,002
セグメント利益	2,830,891	1,512,072	97,913	126,189	4,567,067	42,631	4,609,699	△690,306	3,919,392
セグメント資産	23,685,302	4,635,500	2,751,053	1,364,329	32,436,185	1,084,119	33,520,305	5,474,718	38,995,023
その他の項目									
減価償却費	759,932	57,158	101,685	86,925	1,005,701	-	1,005,701	139,183	1,144,885
のれんの償却額	-	51,344	-	-	51,344	-	51,344	-	51,344
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	955,788	64,715	17,243	80,676	1,118,423	-	1,118,423	23,098	1,141,522

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△690,306千円は、セグメント間取引消去481千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△690,787千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額5,474,718千円は、セグメント間取引消去△498,616千円、各報告セグメントに配分していない全社資産5,973,334千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- (3) その他の項目の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
19,239,138	1,151,594	1,650,505	22,041,238

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものが無いため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
22,501,569	1,542,510	1,980,922	26,025,002

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものが無いため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	継手事業	防災・工事事業	自動車・ロボット事業	介護事業	計			
減損損失	－	－	－	149,192	149,192	－	－	149,192

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	継手事業	防災・工事事業	自動車・ロボット事業	介護事業	計			
当期末残高	－	115,524	－	－	115,524	－	－	115,524

（注） のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	継手事業	防災・工事事業	自動車・ロボット事業	介護事業	計			
当期末残高	－	64,180	－	－	64,180	－	－	64,180

（注） のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,274.76円	1,401.18円
1株当たり当期純利益	71.67円	170.41円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	71.51円	169.98円

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,313,086	3,123,183
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,313,086	3,123,183
普通株式の期中平均株式数（株）	18,322,298	18,327,782
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	41,220	45,553
（うち新株予約権（株））	(41,220)	(45,553)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。